

速効性ヤマビル駆除剤

マリックスターの後継品です

ヒルノックW

※この製品は農業ではありません

6.7ℓ

3倍希釈で20ℓ



ヤマビルに来て欲しくない
場所の周辺に!



ヤマビル



山道



屋外のイベント



別荘まわり



グラウンド

特長

天然由来のリンゴ酸を有効成分とするヤマビル駆除剤

速効的な致死効果と忌避効果を発揮



20ℓ噴霧器に適したサイズ(使い切りタイプ)なので、作業性に優れる

★本品は、秋田大学大学院の知見を活用して製品化したものです(特許第5657322号)

ヤマビル豆知識

ヤマビルは日本に広く生息し、陸生吸血ヒルとしては国内唯一(水田のチスイビル等とは別種)です。主として地上から這い上がり動物や人に取り付き、皮膚を鋭い牙で噛み裂いて血を飲むと同時にヒルジン(血液凝固を防ぎかつ麻酔作用もある物質)を注入します。そのため発見が遅れがちで、痒みや痛みは後から続くという結果となり、傷の回復にも時間がかかってしまう、困った生き物です。



レインボー薬品株式会社

ヒルノックW

成分：リンゴ酸
液性：酸性
用途：ヤマビルの駆除・忌避
規格：6.7ℓ×1個
サイズ：240×240×240
JANコード：4903471101718

対象	希釈倍数	使用液量	使用方法
ヤマビル	3倍	100～200ml/m ²	散布

※3倍希釈液 20ℓで100～200m²散布できます

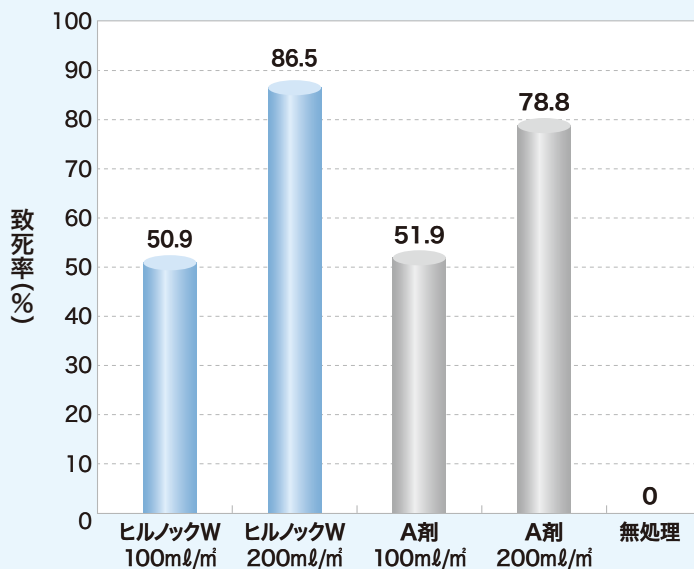
薬剤使用量目安表

薬量	水	使用液量	散布面積
6.7ℓ	13.3ℓ	20ℓ	100～200m ²
3.4ℓ	6.6ℓ	10ℓ	50～100m ²
1.7ℓ	3.3ℓ	5ℓ	25～50m ²

使用方法

- 3倍希釈してご使用ください。
※20ℓ噴霧器をご利用の場合は、本剤を全量(6.7ℓ)と水を13.3ℓ入れ希釈してください。
- あらかじめ、ヒトがおとりになりヤマビルを誘い出してから希釈液をヤマビルの生息場所に、1m²あたり100～200mlを均一に散布してください。(希釈液20ℓで100～200m²に散布できます。)
- ヤマビルの体表に薬液が十分かかるように散布してください。
- 散布ムラがないように地面だけではなく、雑草や落ち葉等にも薬液がしっかりとかかるように散布すると、ヤマビルが侵入するのを防ぐ効果もあります。あらかじめ、雑草や落ち葉等を取り除いてから散布するとさらに効果的です。
- 忌避効果は数時間で消失するので、散布した場所で長時間作業する際は繰り返し散布してください。

ヒルノックWのヤマビルに対する効果



- 実施時期：2013年10月
- 場所：千葉県鴨川市 東京大学千葉演習林
- 試験方法：大型ケースを土中に埋設し、枯葉を入れてヤマビル20頭(3反復)を放し、1日後にハndsプレーで所定薬量を散布、散布1日後にヤマビルの生息数を調査した。

使用上の注意



- 使用前にラベルをよく読む。
- 用途以外に使用しない。
- 使用時は、マスク、不浸透性手袋、保護眼鏡、作業衣、ゴム長靴を着用する。
- 誤飲に注意。飲み込んだ場合は口をすすぎ、無理に吐かせない。
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗い、眼科医の手当を受ける(刺激性)。
- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付着した場合は直ちに水洗する(刺激性)。
- ミストやスプレーを吸入しないように注意。吸入した場合は空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息する(刺激性)。
- 植物にかかると枯れるおそれがあるので、かからないように注意する。
- 希釈した薬液は速やかに使い切る。
- 降雨などによって成分が流れてしまうと、効果が低下することがある。
- 他の薬剤と混用しない。

保管上の注意

- 密栓し、直射日光を避け、小児の手の届かない冷涼な場所に保管する。
- 本品に使用期限はないが、開封後はなるべく早く使い切る。

■ ラベルをよく読む

■ 記載以外には使用しない

■ 小児の手の届く所には置かない

SCC GROUP
住友化学 アグログループ



レインボー薬品株式会社

東京都台東区上野 1-19-10
TEL. (03) 6740-7777 FAX. (03) 6740-7000